

平成28年度 東京都中学校ハンドボール選手権大会 競技規則

《選手登録》

- ◎ 人数 各チーム16名まで。大会参加申込時のメンバーを登録選手とします。
- ◎ 選手変更 選手の変更は試合前のトスの時点まで認めます。変更の場合は審判、オフィシャル、相手チームに書面で申し出てください。

《競技時間》

- ◎ 競技時間 前半20分ー休息10分ー後半20分。
ただし、リーグ戦は正規時間とする。

《勝敗》

- ◎ 競技時間終了時点で同点の場合
- トーナメント
男子 1~30、女子ア~シは7mスロー・コンテスト。
男子31~42、女子ス~ネは第1延長戦→7mスロー・コンテスト。
※各延長戦は5分間の休息の後、前半5分・休息1分・後半5分で行う。

◎ リーグ戦の順位決定方法

- ポイント数（勝ち＝3点、引き分け＝1点、負け＝0点）の多いチームが上位とする。
- ポイント数が同じときには得失点差の多いチームが上位とする。
- 得失点差が同じときは得点数の多いチームが上位とする。
- 上記の方法で順位が決定できない場合には、抽選を行い順位を決定する。

《オフィシャル》

- ◎ 男子1~42、女子ア~ネは補助役員生徒4名をオフィシャルとする。
- ◎ 補助役員生徒の数と役割分担
- 負けたチームから4名のオフィシャルをだす。
(得点係2名、スコアラー、タイムキーパー各1名)
 - ただし、第1試合のオフィシャルはそのコートの第3試合のチームから2名ずつだす。
- ※ 各チームの顧問は試合運営に支障がないよう、下記の内容について生徒の指導し、オフィシャル席に同席して下さい。
- 記録用紙の記入。（今大会から記録様式が変わります。HPで確認してください）
 - タイムアウトの場合、時計は1回目の笛で停止、頭上に掲げたままにし、再開の笛を待つ
オフィシャル生徒の顧問は、試合中はレフェリーと連携して生徒の活動を監督してください。
管理顧問の方で指導ができない場合は本部まで申し出てください。

- ◎ 男子43以降、女子ノ以降は競技部でオフィシャルを割り当てる。

《その他の確認事項》

- ◎ 7mスローについて
- 今大会においては審判が必要と認めたとき以外はタイムアウトをとらない。
- ◎ 7mスローコンテストについて
- 使用するゴールは審判が決定する。
 - はじめにトスを行い先攻後攻を決める。
 - 両チームからそれぞれ、その試合の登録選手より3名の選手とゴールキーパーがセンターライン上に整列する。
 - その他の選手とチーム役員は、使用するゴールと反対側のコートに整列する。
 - 交互に1投ずつ行う。
 - ゴールキーパーは途中、交代しても良い。
 - 3投して勝敗が決しないときは、再度3名ずつ選出し、サドンデス方式で行う。
- ◎ チームタイムアウトについて
- チームタイムアウトのルールはトーナメントでは適用しない。
- ◎ 使用球について
- 外の試合では、開始前に両チームから1つずつ試合球をだし、審判の判断でそれを使用する。
 - 体育館の試合ではミカサ、モルテンの公式球を使用する。
- ◎ 服装について
- リーグ戦からはパワーパンツとアンダーウェア及びソーターの着用は日本中体連ハンドボール部競技運営の細則に準ずる。
 - 安全のため、ゲーム中に金属類を身につけることは禁止します。特に女子のヘアピンには各チームで注意をしてゴムにするなどしてください。また、メガネはバンドで固定するようにしてください。

これ以外は平成28年度日本ハンドボール協会競技規則に従って行う。